

琵琶湖調査船について

調査船担当（中野・赤塚・合田）2026.8

琵琶湖調査船「はす」： 総トン数 12.00 トン、定員 20 名、航海速力 22 ノット

栈橋所在地： 大津市下阪本 4 丁目 （Google Map「調査船栈橋」）

【申込】 担当者にお気軽にご相談ください。

- ・ 氏名、連絡先、
- ・ 乗船希望日(原則として平日)： 予定日と悪天候に備えた予備日合わせて 3～4 日程度
- ・ 調査計画： 乗船者数、調査水域、出港・帰港予定時間、作業内容と時間、CER 所有の観測機器使用、使用薬品等をお知らせください。調査計画は概要でも受付いたします。その場合は遅くとも調査日の 1 週間前までに詳細な調査計画（*1）をお知らせください。

【募集期間】

- ① 定期募集： 年 4 期（1～3 月、 4～6 月、7～9 月、10～12 月）。申込締切は期間の前々月 15 日です。『②追加募集』より優先されます。（現在定期募集の案内を中止しております。随時お申込みください）
- ② 追加募集： 随時お申し込みください。空きがあればご利用できます。

【注意事項】

- ・ CER 外部の利用には共同研究の申請が必要です（CER ホームページ「共同利用」）。
- ・ 教員とご相談の上、野外調査に関する諸手続きを行って下さい。
- ・ 調査船の利用は琵琶湖での調査・研究教育を目的とします。
- ・ 事前にスタッフと調査計画について打合せして下さい。
- ・ 初めての乗船前に安全に関する説明を受け、乗船中はスタッフの指示に従って下さい。
- ・ 乗船前日は飲酒を控えて早めに就寝し、乗り物酔いする方は、乗船前に酔い止め薬を飲んで下さい。船酔いされた場合はスタッフにその旨を申し出て下さい（単純作業であれば手伝える場合があります）。
- ・ トイレは出来るだけすませてからご乗船ください。船内の簡易トイレを使用された場合は、使用者が帰港後に簡易トイレを洗浄して下さい。
- ・ 調査船を利用して得られた成果を発表する場合は、京都大学生態学研究センターの調査船を利用したことを明記するとともに、成果物についてお知らせください。

*1) 計画書には以下の項目をご記入ください。

- ・ 代表者名（当日乗船者）と連絡先：携帯電話番号と E-mail （当日連絡可能なもの）
- ・ 乗船者名と乗船者のうち、初めて「はす」に乗船する人数（乗船前にガイダンス）

- ・ 研究課題名（運航記録に残します）
- ・ 出港希望日、出港時間（通常 9：00 ですが、相談に応じます） 帰港予定時間
- ・ 調査水域、水深等（ご相談ください）
- ・ 船上作業（採集物や量、採集機器、観測機器など）
- ・ 船上で使用する薬品名と使用方法（固定、培養等の試薬など）
- ・ 使用を希望する CER 所有の観測機器（採水器，採泥器，プランクトンネット，CTD 等）
- ・

【お問い合わせ先】 まずは詳細に関してお問い合わせください。

◆ご利用全般に関して

調査船スタッフ 合田幸子 (ygoda*ecology.kyoto-u.ac.jp, *：@)・赤塚徹志 (akatsuka*ecology.kyoto-u.ac.jp, *：@)〒520-2113 大津市平野 2 丁目 509-3 Tel&Fax: 077-549-8221

調査船担当教員 中野伸一(nakano*ecology.kyoto-u.ac.jp, *：@)

◆共同利用・共同研究について

京都大学生態学研究センター 共同利用・共同研究拠点係 kyodo-riyo*ecology.kyoto-u.ac.jp, *：@

電話：077－549-8200